

四国の風景街道通信

2013.2

四国風景街道協議会

【平成24年度 四国風景街道交流会】

in 土佐のまほろば風景街道 を開催しました

●とき 2013.1.26(土) ●ところ 南国市内

概要

今回の交流会は、四国内で活動されているパートナーシップの方々及び行政関係者、また島根県より1名の参加を頂き総勢33名にて開催しました。

交流会は以下の3部構成にて行いました。

- ・1部 現場見学 岡豊山、紀貫之邸跡・古今集の庭・西島園芸団地を見学
- ・2部 事例紹介 島根県及び「土佐のまほろば風景街道」より事例紹介
- ・3部 グループ討議 「資金調達」「人材確保」「広報活動」について討議



開会の様子

現場見学

現場見学は、土佐のまほろば風景街道の方々の協力を得て、当該ルートでもある『岡豊山』『久礼田地区』『紀貫之邸跡・古今集の庭』『西島園芸団地』について見て廻りました。

岡豊山では「土佐のまほろば地区振興協議会」会長の村上氏にガイドをして頂き、古代の古墳エリア、紀貫之の雅のエリア、長宗我部家の史跡岡豊城について説明を聞きながら見学を行い、久礼田地区においては、「久礼田地区史談会」会長の川村氏より江戸期における北山道の説明を聞きながら車窓より見学を行いました。また、紀貫之邸跡・古今集の庭では、「国府史跡保存会」会長の公文氏より平安時代に土佐の国司として従事していた紀貫之の説明を聞きながら古今集の庭の散策を行いました。最後の西島園芸団地は、温室ハウスで栽培されたメロンやスイカの見学を行うと伴に、直売所で販売している果物や地域の特産品を手に取り、参加者の方も興味深く商品を確認していました。



元図：土佐のまほろば風景街道ポータルサイト
(<http://www.tosanomahoroba-fukeikaido.net/>)



岡豊山二ノ段より
紀貫之の雅エリアを望む



岡豊城にて村上氏による説明状況
(土佐のまほろば地区振興協議会)



移動バス内での説明状況
(川村氏・久礼田地区史談会)



移動バス内での説明状況
(公文氏・国府史跡保存会)



古今集の庭
現場見学状況



紀貫之邸跡にて説明状況
(公文氏・国府史跡保存会)



西島園芸団地 温室ハウス
現場見学状況



西島園芸団地 植物園
現場見学状況

事例紹介

隠岐風景街道の取組み
活動報告
風待ち海道協議会

島根県の隠岐の島町において活動をされている。風待ち海道協議会の斎藤一志氏より、日本風景街道「風待ち海道協議会」の活動の柱である【「エコツーリズム」による地域づくり】についての活動の三つの方針『ガイド等の受け入れ体制の整備』『地元への経済還元の仕事づくり』『隠岐のプライドづくり』について、実際の活動内容や取組みについて紹介して頂きました。風待ち海道エコツーリズム大学におけるガイドの育成や、世界ジオパーク認定における取組み、また、イオングループとの提携における資金調達など、大変に興味深く、参考となるお話を聞くことが出来ました。



斎藤一志氏

日本風景街道の概要
～最近の風景街道についての情報提供～
国土交通省 道路局 環境安全課 佐瀬係長

国土交通省で日本全国の「日本風景街道」の担当をされている佐瀬係長より最近の風景街道についての情報提供をして頂きました。

景観を創出する活動においては、美しくない景観を改善する活動として様々な活動が行われており、これからの活動において参考となるお話を聞くことが出来ました。



佐瀬係長

また、全国のパートナーシップの方々
の活動事例の紹介として、地域の人々や行政機関との連携による活動例の紹介や今後の課題やその対応案など非常に参考となる意見を聞くことが出来ました。

グループ討議

グループ討議では参加者が所属や年齢などに関係なく3つのグループに分かれ、各グループに討議内容を割り当て、そのテーマに沿ってポストイット(付箋紙)を用いて討議を行い、各グループの代表者により討議結果の発表を行いました。各グループの討議内容は、活動をおこなっていく上で常に課題として挙げられる、【資金調達】【人材確保】【広報活動】の3題として、現在の問題点と今後の取り組みについて話し合いました。

皆さんが日頃直面している課題に関する討議であったため、様々な意見が積極的に出され、取りまとめる時間が足りないくらい熱心に討論が行われていました。互いに意見を出し合うことで交流を深め、意識の向上にも繋がる有意義な討議となりました。

◆ グループ討議結果 ◆

【資金調達について】

■困っていること

- ・資金調達における具体例が分からない
- ・どのような助成制度があるか分からない

■提案など

- ・各団体間で資金調達における、具体例の情報共有ができれば、悩まずに済むのではないかと
- ・助成制度の情報共有として、助成制度の一覧表があれば活用できる。
- ・資金調達においては、情報を得ることが重要である。



【人材確保について】

■困っていること

- ・コアメンバーの人材不足
- ・ボランティアが集まらない
- ・地元の協力が少ない
- ・若い人材が少ない

■提案など

- ・広報活動を積極的に行い、活動の効果の検証を行いPRする。
- ・小学校などと連携し子供と親を取り込む
- ・地域のイベントと一体となって活動
- ・学生などに呼びかけTシャツをプレゼントし取り込む



【広報活動について】

■困っていること

- ・風景街道の名称が知られていない
- ・どのようなツールを使用すれば良いか分からない。
- ・効果的な広報手法が分からない
- ・効果的な広報対象が分からない

■提案など

- ・風景街道の登録名と地元の名称でイベントを行うことによりアピール
- ・マスメディア等のツールを使用(ナビ、観光場情報誌等)
- ・イベントを行う事でマスコミを呼ぶ
- ・企業にPRを行い資金調達も行う



グループ討議の様子

おわりに

本交流会において、参加者の方々が真剣に事例紹介を聞いたり熱のこもったグループ討議を行っている様子を拝見し、大変な熱意を感じました。われわれ事務局としても、今後の参考となる有意義な交流会となりました。今後も各パートナーシップの方々の交流を深める場を設けていきますので、またのご参加をよろしくお願いいたします。

この度は週末の開催で遠方にも関わらず多数の方に御参加頂いたこと御礼申し上げます。併せて、土佐のまほろばの風景街道推進協議会・風待ち海道協議会の方々、御協力有り難う御座いました。



お問い合わせ

● 四国風景街道協議会

国土交通省 四国地方整備局 道路部 地域道路課内

● TEL087-811-8323

● FAX087-811-8421

● mail shikoku-fukeikaido@skr.mlit.go.jp